

第6次佐世保市行財政改革推進計画【後期プラン】における「定員管理基本方針」

■基本的な考え方

- ・地方交付税を基準とした適正な財政規模での行政運営を目指す
- ・中核市における標準(平均)での行政運営を目指す

■目指す姿(定員管理目標)

平成33年4月1日現在で
1,930人以下(※普通会計職員数)

■取り組み方針

①見直しの観点

- 事務事業の見直し…上記「基本的な考え方」に基づく課題・懸案事項等へ対応する
- 暫定配置の解消…現在配置している暫定配置箇所については、期間内に成果を見出し解消する

②新たな行政需要等への対応～下記の視点を持って、対処する

- スクラップ&ビルド(ビルド&スクラップ)の徹底
- 「自発的改革への取り組み」の徹底
- サンセット方式の徹底

■定員管理上の整理事項

「暫定配置」の人員、別途人件費財源が見込まれる(生み出される)事業への対応人員等については、定員管理目標(=1,930人以下)と別枠とし、別途管理する

■「働き方改革」への実現へ向けて

上記に併せ、一層の適正な人員配置の考察及び時間外勤務の縮減(※)に努める

※業務の棚卸し等の実施による業務量の把握、時間外勤務の実態調査の実施等